

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	生命工学技術科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	キャリア開発講座Ⅲ(就職ガイダンス)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	バイオサイエンス専攻 2年		学期及び曜時限	前期 木曜4限	教室名	403教室
担 当 教 員	安達 隆之	実務経験と その関連資格	化粧品会社にて、基礎研究(研究開発室)・美容機器開発(開発部)・感応評価(美容研究課)・製品企画(マーケティング部)・原価管理(製品管理課)・人事全般(人事部)の業務を10年にわたり担当			
《授業科目における学習内容》 就職活動準備を早期に手がけることが、就職活動の成否を左右する。一方で、業界についての知識・経験の浅い学生にとって、将来像をイメージするには十分な時間が必要となる。本講座では学外研修として世の中に出る準備と就職活動の準備を重ね、働く上で意識すべきこと、注意、マナーやルールの学習に加え、履歴書の書き方、面接の準備を進める。また、語彙読解力、世の中への興味や意識を高めるため時事ワークシートを活用する。						
《成績評価の方法と基準》 提出物・時事ワークシートの取組み姿勢70% 出席点20% 平常点10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 朝日新聞時事ワークシート、学生便覧						
《授業外における学習方法》 新聞・ニュースの読解、課題(提出物)作成						
《履修に当たっての留意点》 就職活動は人生を大きく左右する出来事となる。万全な就職活動を行う為に早期に準備を進めつつあせらずに着実に進めることを意識して受講して欲しい。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	働くということ、及び就職活動をするということに対し、意識を向け自分ごととして考えることができる。	時事ワークシート		ワークシートを通して就職活動のイメージを列記する。
		各コマに おける 授業予定	働くことの目的を考えさせ、そのイメージを目標に就職活動は、自分のために、自己責任で行い、自己実現をすることであることを学ぶ。			
第2回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	就職活動の手順や年間スケジュールを理解させ、就職活動をより具体的にイメージできる。	時事ワークシート		就職活動スケジュールを作成する。
		各コマに おける 授業予定	内定を得たい月日を定めさせ、就職活動のスケジュールを逆算して考えさせる。さらに実例を持って就職活動の流れを伝え、就職活動のスケジュールのイメージをより具体化させる。その上で早期に準備を始めることの重要性に気付かせる。			
第3回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	学外研修を通して就業イメージや自身のスキルを図るため、学外研修の目的を熟知させ、学外研修への意識を高めその準備ができる。	時事ワークシート 学生便覧		ワークシートを通して向上すべき専門性・技術力を列記する。
		各コマに おける 授業予定	学外研修の目的のひとつである「専門知識・技術力の向上」を上げ、学外研修にどのような意識で臨むべきか、そのための準備はどのレベルまで上げるべきかを学ぶ。			
第4回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	就職フェアを通して、より具体的な就業イメージや就職準備のイメージをつけられる。	時事ワークシート 就職フェア資料		就職フェア準備意図してJOBカードの作成を行う。
		各コマに おける 授業予定	就職フェアの意義、参加可能なセミナーやブースについて説明し、実際に参加する前の準備をさせる。			
第5回	講義形式	授業を 通じての 到達目標	学外研修を通して就業イメージや自身のスキルを図るため、学外研修の目的を熟知させ、学外研修への意識を高めその準備ができる。	時事ワークシート 学生便覧		職業観を醸成するため、興味のある業界で企業リストを作成する
		各コマに おける 授業予定	学外研修の目的のひとつである「仕事に対する意識の向上」を上げ、学外研修にどのような意識で臨むべきか、そのための準備はどのレベルまで上げるべきかを学ぶ。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	学外研修を通して就業イメージや自身のスキルを図るため、学外研修の目的を熟知させ、学外研修への意識を高めその準備ができる。	時事ワークシート 学生便覧	長所・短所をリスト化しそれぞれのエピソードを考えさせる。
		各コマにおける授業予定	学外研修の目的のひとつである「社会人としてのマナーの習得」を上げ、社会及び学外研修先で必要となる社会ルール・マナーを学ぶ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	学外研修を通して就業イメージや自身のスキルを図るため、学外研修の目的を熟知させ、学外研修への意識を高めその準備ができる。	時事ワークシート 学生便覧	学校及びそれ以外で身につけた専門スキル、ソーシャルスキルを列記する
		各コマにおける授業予定	学外研修の目的のひとつである「社会人としてのマナーの習得」を上げ、社会及び学外研修先で必要となる社会ルール・マナーを学ぶ		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	学外研修で物理的な事故や怪我、対人的な課題を避ける為に必要な意識について知り身に付ける。	時事ワークシート	研修先のリストから希望する研修先を選び志望理由を考える。
		各コマにおける授業予定	準備の徹底、正確性の重視、疑問点を見逃さないこと、そのための身構え心構え気構えについて学習する		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	学外研修で物理的な事故や怪我、対人的な課題を避ける為に必要な意識について知り身に付ける。	時事ワークシート	研修先のリストから希望する研修先を選び志望理由を考える。
		各コマにおける授業予定	コミュニケーションの取り方、そのためのマナーとスキル、どのような意識で対するべきかについて学習する		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	就職活動を俯瞰し、研修先へ提出する履歴書作成を通して、就職準備として履歴書の書き方がわかる。	履歴書 時事ワークシート	履歴書を作成する
		各コマにおける授業予定	履歴書を書くための基本ルール、志望動機・自己紹介欄の基本的な書き方を学習する。また自己分析の演習を通して、自己紹介欄の素案を完成する。		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	社会人及び学外研修先で必要な、日誌・報告書の書き方を学び、日誌・報告書が作成できる。	日誌・報告書 時事ワークシート	日誌を作成する
		各コマにおける授業予定	日誌・報告書の基本フォーマットを示し、その書くためのポイントや注意点について学習する。演習的に作成することでスキルの確認を行う。		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	社会人及び学外研修先そして就職活動に必要なプレゼンテーション力を発揮するための基本スキルが分かる	パワーポイント フォーマット 学外研修報告書 時事ワークシート	日誌を作成する
		各コマにおける授業予定	学外研修報告会の準備として、パワーポイントの作成方法、必要な情報の種類、プレゼンテーションの方法について学習する。		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	学外研修及び就職活動で必要となる書類の書き方を学び、就職活動の準備を進めるとともに、学外研修への意識付けができる。	就職活動書類一式 時事ワークシート	日誌を作成する 研修先提出書類を作成する
		各コマにおける授業予定	研修準備及び研修先に提出する書類の書き方と、就職活動に必要な学内書類の書き方を学習する。		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	学外研修先への挨拶を通して、就職活動及び社会人としての訪問時マナーが身につく		日誌を作成する
		各コマにおける授業予定	訪問マナーの意味とやり方を学習する。		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	学外研修出陣式を実施し、学外研修への意識付けができる。さらに就職活動への心構えができる。		学外研修目的シートを作成する。
		各コマにおける授業予定	研修中のSNS等の扱い方について学習する。学外研修の目的の再確認、目標を口にする事による意識付けを行う。		